

デジタル画像を用いたエデュテインメントシステム

Development of Edutainment System using Digital Image

桑野 藤太 荒谷 大輔 市川 洋美 上村 友美 小椋 基司 熊澤 綾子 柴田 結希子
©Tota Kuwano / Daisuke Araya / Hiromi Ichikawa / Tomomi Uemura / Motoshi Ogura / Ayako Kumazawa / Yukiko Shibata

陣野 麻美 杉本 紳一郎 高木 千明 西川 佳宏 水野 史登 向 航平 渡辺 昭仁
Mami Jinno / Shinichiro Sugimoto / Chiaki Takagi / Yoshihiro Nishikawa / Fumito Mizuno / Kouhei Mukai / Akihito Watanabe

地球にやさしい子

～ゴミ問題を考える～

A lot of environmental problems that threaten the earth exist. The problem concerning garbage is especially most familiar for us. There is no reality due to a too large problem even if it is said the problem of the earth. However, it is an already serious problem. It was made to think by our noticing the importance of the waste problem.

This project has been advanced while hoping to sympathize with a lot of children even by oneself.



2 Key Words

共有という作業は集団での学習現場ではとても有効な手段だといえます。個々の持っているイメージ・知識を**共有**し、再構築することで小さな知識から大きな理解が生まれ得るといえるからです。よって私たちは**情報交換による共有**という言葉に常に念頭において活動してきました。



情報交換 ▶▶▶ **共有** ▶▶▶ 情報の再構築



情報交換する際の手段にも様々なものがあります。またそれらの内どれを選択するかによって、情報を伝えるのにかかる手間、他者に伝わるイメージは変わります。私たちは、こういった個々に生じるズレを少なくする手段はないかと考えた結果、本プロジェクトの肝でもある**デジタルカメラ**を用いて情報交換時の視覚的なサポートを行うという結論に至りました。

Concept of our Project

現在、小学校の学習カリキュラムに総合的な学習の時間というものがあります。異文化交流、体験学習、情報などのテーマがありますが、私たちは今回その中でも、昨今頻繁に叫ばれている地球環境をテーマにして**地球にやさしい子**というコンセプト設定し、児童にとって最も身近であろう**ゴミ問題**に焦点をあて、本プロジェクトを進めてきました。

